



鹿田小だより



元気いっぱい 勉強こつこつ 親切ハートの
岡山市立鹿田小学校



令和2年度 第10号 10月1日



力を出し切った運動会！



9月26日(土)に運動会を行いました。例年は5月ですが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、今年は9月に延期して行いました。各学年の種目を減らし午前開催にしたり、低・中・高学年ごとに児童や保護者の入れ替えをしたりなど、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながらの実施となりました。保護者の皆様には、ご面倒をおかけすることが多かったと思いますが、おかげをもちまして、大きな混乱もなく、無事に運動会を行うことができました。ご理解ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

今年のテーマは「走りぬけ 心をついに 最後まで」でした。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、周りの人との距離を取ることは必要ですが、同じ目標に向かって「心は一つにして頑張ろう」という気持ちが込められているそうです。閉会式でもお話ししたように、子どもたちはもちろんですが、保護者の皆様の温かい拍手や大きな手拍子を聞いていると、保護者の皆様とも心が一つになっていると感じました。また、閉会後は多くの保護者の方に後片付けをお手伝いいただき、ありがとうございました。鹿田小学校の子どもたちと保護者の皆様のすばらしさを、改めて感じた運動会となりました。

開会式

- 1 開会のことば
- 2 校長の話
- 3 児童宣誓



2年生

【元気いっぱい！GOGO リレー】 【未来に向かってドラえもん】



3年生

【全集中！馬穴之呼吸肆之型】

【スマイルリレー】



5年生

【運ぶ・回る・繋ぐ】

【GO 5 リレー】



4年生

【スクラムリレー】

【絆～『鬼滅の刃』のテーマにのせて～】



6年生

【ラストラン】

【ソーラン節～創造～】



1年生

【いち・に・ゴーでつぱしれ！】 【リズムに合わせて♪チェッコリ玉入れ！】



閉会式

- 1 得点発表
【赤組】524点：【白組】417点
- 2 校長の話
- 3 閉会のことば



学校長のつばやき ～自由と責任～

2年生の道徳『きまりのない学校』の授業を観ました。学校の決まりが守れず、先生やお母さんから叱られてばかりの主人公が、ある日、きまりのない学校に行きます。その学校の先生は「何でも好きなことをやっていますよ。」と言うし、子どもたちはだれも勉強の用意をせず、教室の中で鬼ごっこをしたり、ボールを投げ合ったりして遊んでいます。授業が始まる時間になっても、だれも使った物を片付けようともせず、まだ、鬼ごっこを続けています。主人公の目には、なぜか涙がたくさんたまってきました。・・・というお話です。

このお話を聞きながら、私は中学生の時の弁論大会を思い出していました。弁論大会で私は「自由と責任」について話をしました。「自由には責任が伴う。自由ばかりを要求するのではなく、責任を負うことの重大さを考えるべきだ。『自由』というのは、自分の判断で選択したり決定したりすること。その選択の結果に対して、自らが責任を負わなければならないことになる。自分がしなければならぬことやきまりを守ることをせず、好き勝手なことをする、それが自由というのなら、その結果として人を傷つけたり、迷惑をかけたりしたその責任を、あなたは取ることができますか？」そんな内容だったと記憶しています。

『きまりのない学校』は夢の中の学校だったのですが、2年生の子どもたちは、このお話を通して、きまりを守ることの大切さについて考えることができていました。これからも、みんながきまりを守って、みんなが気持ちよく生活できる、そんな鹿田小学校にますますしていきたいですね。

